

# 考動・躍動・感動

## ☆人として大切なこと☆

先週の金曜日に行った各クラスでの道徳の授業。みんなはどんな気持ちで臨みましたか？一時間の実践・先生の話・友だちとの関わり合いを通し、何が心に残っていますか。

新聞やニュースで見て、知っている人かと思いますが、今、『道徳の時間』が大きな注目を集めています。様々な意見があるので、今後『道徳』が学校の中でどういった方向に進んでいくかはまだまだ分かりません。しかし、一人の人間として“道徳心”・“道徳的心情”を高めていかななくてはいけないことに変わりはありません。以前に



道徳の時間は、あくまでも一つのきっかけ作りです。道徳の時間で最も大切なことは、“道徳実践力を育成すること”、つまり、行動として現すことができるようになることが最終目標です。  
(『考動・躍動・感動』78号より)

と伝えました。みんなの感想を読ませてもらうと、本当に素晴らしい感想が毎回たくさんあります。きっと担任の先生の想いが心に響いたのでしょう。では、その時に感じたこと・考えたことが、その後の自分自身の生活の中で生かされているのでしょうか。

「ほんの軽い気持ちで、相手の嫌がることを言っていないですか？」

「自分の与えられた役割・責任をまっとうしていますか？」

「自分自身の様々な面を向上させようと努力していますか？」

中学校3年間は、様々な経験をし、たくさんの人と出会う場になります。そしてそういった経験や人との出会いは、これからの人生の中でも大きな財産となることはもちろん、あなた自身の心を大きく成長させてくれるはずです。3年間のうちの1年間が終わろうとしています。これからの2年間もたくさんの経験をし、多くの人と出会いを通して、心を育てていける・道徳実践力を育てていける2年間にしていきたいと思います。



### 【学年集会に向けての心構え】

今日は、最後の学年集会です。24日の修了式と同じように、一つのけじめとしてきちんとした心構えで臨みましょう。

まずは修了式・来年度に向けて校歌を歌うそうです。大きな声で歌うことはもちろんですが、今一度歌詞の意味を考えながら歌ってみましょう。歌声が変わってくるはず。その後、学習・生活それぞれの担当の先生からの話はもちろん、一年間のまとめとして、一年生全職員に話をしてもらう予定です。きっとそれぞれの立場で感じたことや思い出、これからのみんなに期待することなどを伝えます。



一年生最後の学年集会が“みんなで創り上げた”素晴らしい会になることを期待しています。